

「保健医療科学」 第58巻 第3号 予告

特集：新型インフルエンザ流行対策—科学院の取組と今後の活動に向けて—

新型インフルエンザ第1波の総括と第2波への構え (仮題).....	梅田珠実
新型インフルエンザに関する情報のWeb配信—H-CRISISの役割— (仮題)	橘とも子, 泉峰子, 緒方裕光
新型インフルエンザ発生時において停留施設として使用する宿泊施設の評価手法の 開発及び安全性の確保 (仮題).....	笈淳夫
国立保健医療科学院における健康危機管理研修—長期研修— (仮題).....	曾根智史, 橘とも子
国立保健医療科学院における健康危機管理研修—短期研修— (仮題).....	武村真治, 橘とも子
新型インフルエンザ対策における世界の潮流—WHOおよび欧米諸国— (仮題)	児玉知子
我が国におけるスペイン風邪流行対策からの教訓 (仮題).....	逢見憲一, 曾根智史
新型インフルエンザ対策において国立保健医療科学院に期待すること —保健所の立場から— (仮題).....	緒方剛
新型インフルエンザ対策において国立保健医療科学院に期待すること —地方衛生研究所の立場から— (仮題).....	小澤邦壽
新型インフルエンザ対策：国立保健医療科学院職員の活動 (仮題) ... 高橋邦彦, 富塚太郎, 藤原武男, 橘とも子, 奥村貴史, 秋葉道宏, 武村真治, 江藤重紀子, 田中吉之	

編 集 後 記

政治哲学者ハンナ・アーレントによれば、古代ギリシャでは、家（オイコス）は私的領域（private）であった。現代では、介護施設、住宅などの高齢者の住まい（私的領域）にケア（他者の管理干渉）が侵入してきた。鈴木晃（本号）の指摘のとおり、住まいとケアは本来、相反する要求なのである。

一方、筒井孝子（本号）によれば、ケアの本質は「関心」にある。関心（interest）とは「間にある何か（interest）」であり、アーレントによれば、本来、人々の間にあつて、人々を結びつけると同時に分離する介在者としての共通世界、つまり公的領域（public）であった。

アーレントは公的領域と私的領域の相互侵入による「社会的なるもの」の勃興に現代社会の問題を見出した。公的領域において多様で個別的であった関心（interest）は「社会的なるもの」において画一的で集団的な利害（interest）となってしまった。現代のケアは関心なのか、それとも利害なのか？ 本号の特集の論文を見る限り、ケアは住まいとの関係において多様になったと思われる。ケアが住まいに無制限に浸透することなく、住まう高齢者を結びつけると同時に分離する共通世界であり続けること、このようなケアを行うことのできる介護人材が求められているのではないだろうか？

（武村真治）

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上，普及に資する研究，および活動報告とし，「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する。ただし，他誌に発表（予定も含む）された論文は掲載しないものとし，多重投稿を禁ずる。また，原稿は随時受け付ける。

2. 原稿の種類，内容及び制限頁数

査読つきのもの

総説 (Reviews)

関連領域の調査，研究，活動，政策動向，進歩，課題，展望などについて参考文献を付して総括的に解説するもの [12頁以内]

原著 (Original Articles)

独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

ノート (Notes)

速報など，原著に比べて簡潔で若干の新知見を含むもの [5頁以内]

資料 (Research Data)

調査または統計などをまとめたもの [8頁以内]

報告 (Reports)

国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践，教育，研究などの報告 [5頁以内]

論壇 (Commentaries)

公衆衛生および社会福祉の活動，政策，動向などについての提案，提言 [5頁以内]

査読のつかないもの

レター (Letters)

掲載論文に対する意見や国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践の報告で時宜を得たものなど [2頁以内]

書評 (Book Reviews)

公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1頁以内]

* 刷り上り1頁は2,600字，英語の場合は850wordsを基本とし，2段組のレイアウトとする。

なお，編集委員会の判断で，制限頁数を超えた原稿の掲載を認めることがある。

3. 特集について

編集委員会は，各号ごとにテーマを設け，特集を組む。特集の原稿は，専門家への依頼，または，一定の告知期間を設けた投稿募集によるものとする。

4. 発行頻度

年4回発行し，必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する。

5. 投稿方法

原稿は電子メールに添付して送信するか，原稿を保存した電子メディアを郵送する。

- ・ 投稿申込書 (<http://www.niph.go.jp/toshokan/hokeniryokagakutokomoshikomi041018.htm>)
- ・ 本文 (原則としてWord形式で作成すること)
- ・ 図表 (必要に応じて)
- ・ 英文抄録

なお，執筆要領については別に定める。

(<http://www.niph.go.jp/toshokan/shippitsuyoryo041021.pdf>)

6. 原稿の審査

投稿論文の採否は，複数の専門家による査読の結果に基づき，編集委員会にて決定する。(図「投稿論文査読の流れ」参照)

「特集」については、特集担当委員、または、その指名する査読者が査読を行う。

7. 論文掲載料・別刷り

論文掲載は無料であるが、掲載論文の投稿者のうち希望者は有料で別刷りを作成することができる（50部単位）。

8. 校正

著者校正は初校までとし、脱落、誤植などの校正とする。原文および図表等の大幅な訂正などは認めない。

9. 著作権およびホームページへの掲載

本誌の著作権は本院に属する。なお、他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする。本誌に掲載された論文は、全文を電子化し、国立保健医療科学院のホームページに掲載する。

10. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会事務局

e-mail: jniph@niph.go.jp

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6213 FAX. 048-469-0326

(平成21年6月18日改訂)